

脳性麻痺の子を持つ親による「社会貢献型」編集プロダクション

2023年度版



NPO法人サードプレイス



障害児家庭に仕事をつくる社会貢献型編集プロダクション

「TREE'S」(ツリーズ)：事業概要のご紹介

●運営法人

NPO法人サードプレイスが運営しており、脳性麻痺児（とその家族）が健やかに過ごせる社会を目指して活動しています。

●業務内容

今年度より事業の一貫として、**出版・編集・印刷業務**を請け負っております。これは単なる編集プロダクションではなく、障害児家庭に仕事をつくる**社会貢献型編集プロダクション**という位置づけでスタートいたしました。

●事業開始の背景

その背景にあるのは、障害児家庭における母親・父親の就労環境の厳しさです。地域差もありますが、中々、子どもを預ける場所もなく、就労できない親の声を多く聞いてきました。そこで、何かできないかという思いから、**代表の中西自身がライターを職業としてきた経験値を活かし、出版関連の仕事を事業化、母親・父親に就労の場を提供**しようと考えました。まだまだスタートしたばかりですが、母親・父親の就労環境改善のための社会貢献型編集プロダクション・ツリーズをよろしくお願いいたします。



貴社に、ご検討いただきたい事業メニューの詳細を本資料後半に例示しております。

運営法人サードプレイスについて



NPO法人サードプレイスが運営しており、脳性麻痺児（とその家族）が健やかに過ごせる社会を目指して活動しています。サードプレイスは、**脳性麻痺児（障害児）育児に孤独を感じている父母の悩みを共に考え、そして、社会に反映し、障害を持つ子供、そして家族が健やかに過ごせる社会を目指すという理念のもと当事者により設立**。配慮が必要な子どもを持つ親に対し、福祉・教育に関する事業を行い、配慮が必要な子どもの福祉増進・向上に寄与することを目的とします。（以下、主な事業内容）

- ◎ 脳性麻痺児（障害児）を持つ親のオンラインコミュニティサイトを運営。
- ◎ 月1回、無料のオンライン交流会を行っており、情報交換、悩み相談を実施。
- ◎ 専門家を招いての勉強会や、先輩障害児ママの役立つ障害児育児のインタビュー記事を配信。

今後、国や自治体を始めとした行政機関に対し、福祉環境の向上に努めるための政策提言、さらに、教育機関に対しては、インクルーシブ教育の改善を目的とした研修などを提案しています。

法人・事業所名 NPO法人サードプレイス（編集プロダクション TREE'S）
所在地 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-1-3大阪駅前第3ビル 29階 1-1-1号室
事業内容 脳性麻痺児とその家族の支援、クリエイティブ製作事業、マーケティング事業、PR事業
代表者 中西美穂
設立 2022年8月

サードプレイスの活動内容

支援情報ウェブサイトの運営



当事者による情報交換 LINEコミュニティの運営



登録者数 ●●名（2023年7月現在）

オンラインによる講師を招いた勉強会、交流会の運営



※補足資料 脳性麻痺について

脳性麻痺は、受胎から新生児期（生後4週間以内）までの間に生じた脳の非進行性病変に基づく、永続的なしこしこ変化する運動および姿勢の異常です。

1) 筋肉の緊張具合による分類

アテトーゼ型：自分の意志ではコントロールできない筋肉の動きを伴うもの。不随意運動。

失調型：筋肉の動きをコントロールすることが不安定で、震えを生じたりするもの。

痙直型：筋肉の緊張度合いが高い状態で、他人が曲げようとするすると抵抗を生じる。

固縮型：筋肉の緊張が常に高い状態、関節の動きが硬く歯車のような動きをする。

低緊張型：筋肉の緊張具合が低く、ぐにゃぐにゃとしている状態。

混合型：いくつかの筋肉の緊張具合が混ざり合った状態。アテトーゼ型と痙直型の組み合わせが多い。

2) 運動麻痺の範囲による重症度

単麻痺：手足のうちいずれか一つが麻痺しているもの

片麻痺：右側もしくは左側いずれかの手足が麻痺しているもの

対麻痺：両方の手もしくは両方の足が麻痺しているもの

両麻痺：四肢のすべてが麻痺しているが、両上肢の麻痺が比較的軽いもの

四肢麻痺：四肢のすべてが麻痺しているもの



重症度も様々ですが、継続的なリハビリ通院や長期入院によるリハビリ、通学送迎、医療的ケア等により保護者の就業機会、フルタイム就業の確保が困難な状況にあります。



障害児家庭に仕事をつくる
社会貢献型 編集プロダクション「TREE'S」について

私たちの事業メニュー

- ホームページ制作・WEBサイト制作
- ポスター・チラシ その他デザイン
- 記事制作・コンテンツマーケティング記事
- カタログ、広報誌、定期刊行物などの出版物制作
- PR事業
- イベント・企画運営
- 座談会・リサーチ・商品企画
- 広告代理



「TREE'S」3つの強み

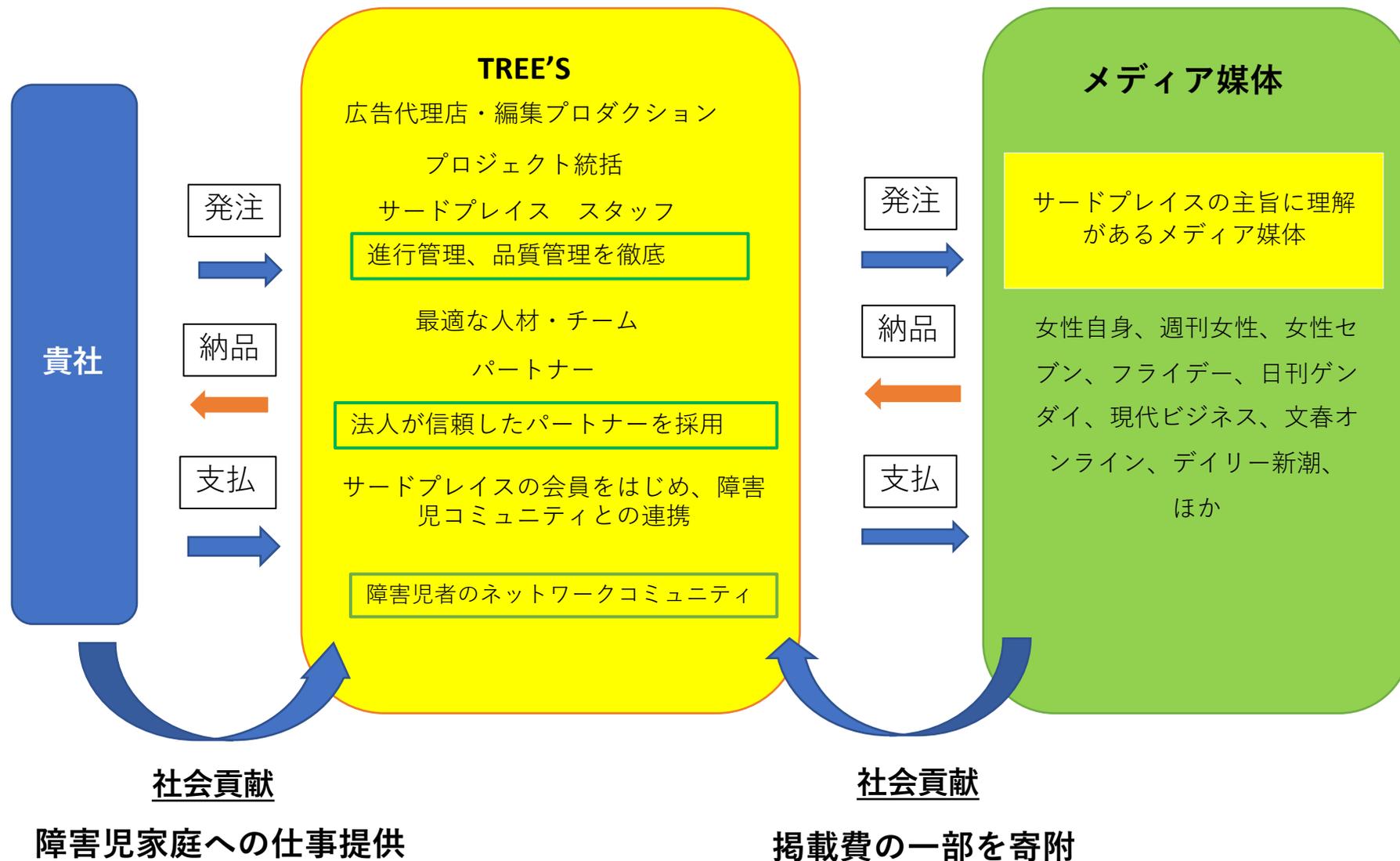
育児事情、障害者福祉に理解の深い当事者であるサードプレイスの会員に
サンプリングや商品体験の感想を記事に反映した編集・制作が可能です。

- | | |
|------------------------------|---|
| ① 当事者ならではの専門性で編集 | <p>▼ クリエーティブ、メディア</p> <p>制作陣はそのジャンルに特化したチーム。また、貴社の意向に沿った媒体をご提案できます。</p> |
| ② 当事者団体ならではのネットワークでの的確なPRを | <p>▼ プロモーション</p> <p>会員（ツイッターなどSNSでの拡散など）だけではなく、障害児・福祉・医療団体家ネットワークでの記事配信、福祉・医療に特化したインフルエンサー起用などをご提案します。</p> |
| ③ データを的確に収拾・分析し、次なるアプローチへ繋げる | <p>▼ マーケティング</p> <p>母親・父親、特に配慮が必要な子供を持つ親だからこそその意見を反映。また、当会のデータから、ターゲットが何を求めているかを提案させていただくことで、一方通行の広告になるのを避ける。</p> |

社会貢献型事業を担うため、掲載媒体様からも、手数料を寄付という形で一部、ご提供していただいております、製作をTREE'Sで行うことで、会員に仕事を提供し、就労改善の取り組みに反映しております。

※障害児以外にも、他団体（多胎、不妊など）との連携をとり、対応いたします。

社会貢献型 編集プロダクションの関係性



モデルケース1：記事広告の制作

インクルーシブなものづくりをしているアパレルメーカーの子ども服のPR記事を取材し、執筆しメディア出稿したい。



課題

実際に障害をもつ子どもたちに着用してもらい、日常生活での機能性に納得感を高めたい。



TREE'S

サードプレイス会員のご家族に協力を依頼し、モニターとして密着取材し、メーカー担当者への取材記事に加筆して執筆

モニター協力し、記事出稿

モデルケース2：ダイバーシティ研修

社内に障害者雇用や多様性のある職場への理解を根付かせたい



課題

日常業務で障害者と接する機会が限られており、社員教育でリアルな知見を得ることができない。



TREE'S

サードプレイス会員のご家族に協力を依頼し、バリアフリー、多様性についての研修会を開催。同時に、社内と取り組みを周知するパンフレットを編集

研修と連動したパンフを社内配布

料金体系

- 記事広告制作 50万円～
- ホームページ制作 30万円～
- 広報誌 30万円～
- リサーチ 10万円～
- PR事業・イベント 100万円

主なプロダクションメンバー（サードプレイス運営メンバー兼務）



中西美穂・編集ライター

元週刊誌記者。不妊治療によって双子を授かり、次男に障害があることがわかる。自身の経験を活かし、生殖補助医療、妊娠・出産・育児、障害・福祉を中心に取材活動を行う。子どもの障害が分かった際、孤独を感じたことをきっかけに、母親同士のコミュニティの場を作ろうと強く思い、サードプレイスを立ち上げた。



西居亜紀・WEBデザイナー

息子は出産時のトラブルで低酸素性虚血性脳症となり、その後脳性麻痺と診断されました。思い描いていた未来とはかけ離れた子育てをする中で迷い悩んだ経験から、同じような立場の保護者さんの力になれば・・・と思い、サードプレイスの運営に参加。



東善仁・プロデューサー

脳室周囲白質軟化症（PVL）の息子と妻の三人暮らし。リハビリでの父子入院経験あり。仕事では合同会社ユブネを息子の誕生年に設立し、家族の状況にあった働き方を模索中。主な仕事はコミュニティづくり、いろいろなものの編集、ローカル起業の支援など。サードプレイスでも企画運営面を担っている。

主な実績

※ プロダクションメンバー個人の実績を含む

●記事執筆



●チラシ・広報誌・会社案内



主な実績

※ プロダクションメンバー個人の実績を含む

●メディア連載・運営



●WEBサイト制作

